

FAX 097-533-6888

メール kazuki_kudo@dkk-oita.co.jp

(株)大銀経済経営研究所 工藤 宛

期限 10月29日(水)

副業・兼業に関するアンケート

●貴社（貴事業所）の概況についてお聞かせください。

1. 主業種	1. 農林水産業	2. 建設業	3. 製造業	4. 電気・ガス・水道業
	5. 運輸・情報通信業	6. 卸・小売業	7. 金融・保険・不動産業	8. 宿泊・飲食業
	9. 医療・福祉業	10. その他サービス業	11. その他（	）
2. 従業員数	約（）人（パート・アルバイト・非正規含む）			
3. 創業からの年数	1. 10年未満	2. 10～30年未満	3. 30～50年未満	4. 50年以上

※本アンケートにおける「副業・兼業」にはスポットワークを含みます（タイミー、おてつたび等）

～貴社の従業員の副業・兼業についてお尋ねします～

問1 全ての方にお聞きます。貴社の従業員に副業・兼業を認めていますか。（〇はひとつ）

1. 認めている	→問2～4	2. 条件付きで認めている	→問2～4	3. 認めていない	→問6
----------	-------	---------------	-------	-----------	-----

問2 問1で「1. 認めている」「2. 条件付きで認めている」と回答された方へお聞きます。
貴社の従業員で副業・兼業をしている人数を教えてください。（〇はひとつ）

1. 0人	2. 1～5人未満	3. 5～10人未満	4. 10人以上（	）人
-------	-----------	------------	-----------	----

問3 問1で「1. 認めている」「2. 条件付きで認めている」と回答された方へお聞きます。
副業・兼業を認めている理由を教えてください。（〇はいくつでも）

1. 従業員の収入補填	2. 多様な働き方（働き方改革）の尊重
3. 自律的なキャリア形成支援	4. 従業員のスキル向上
5. 従業員のモチベーション向上	6. 優秀な人材の定着（離職率低下）
7. 優秀な人材の確保（採用活動）	8. 個人の自由・禁止する理由がない
9. その他（	）

問4 問1で「1. 認めている」「2. 条件付きで認めている」と回答された方へお聞きます。
副業・兼業を認めたことで、もたらされた効果はありましたか。（〇はひとつ）

1. 効果はあった	→問5	2. 効果はなかった	→問7
3. 副業・兼業をする従業員がいない	→問7	4. その他（	）
→問7			

問5 問4で「1. あった」と回答された方へお聞きます。
もたらされた効果を具体的に教えてください。（例：従業員のスキル向上により自社業務の効率化につながった）

--

問6 問1で「3. 認めていない」と回答された方へお聞きます。
副業・兼業を認めない理由を教えてください。（〇はいくつでも）

1. 自社の業務に専念してほしい	2. 疲労による業務効率低下懸念	3. 従業員の過重労働懸念
4. 情報漏洩懸念	5. 競業となる懸念	6. 労務管理の煩雑さ
7. 従業員間の公平性の担保	8. その他（	）

当社HP トップページ(<https://www.dkk-oita.co.jp/>)の「お知らせ」内、「副業・兼業に関するアンケート調査票」からも、調査票(PDF)のダウンロードが可能です。

～貴社の副業・兼業人材の受入れについてお尋ねします～

問7 全ての方にお聞きます。貴社は副業・兼業人材の受入れを行っていますか。（〇はひとつ）

1. 受入れている	→問8～11	2. 受入れていないが意向はある	→問8～9
3. 受入れる意向はない	→問13	4. その他（	）

問8 問7で「1. 受入れている」「2. 受入れていないが意向はある」と回答された方へお聞きます。
副業・兼業人材受入れの理由について教えてください。（〇はいくつでも）

1. 迅速な人材確保	2. 多様な人材確保	3. 高度人材確保
4. 必要な時だけ受入れできる	5. 新たな知識・経営資源獲得	6. 社外の人脈拡大
7. 受入れコストが低い	8. その他（	）

問9 問7で「1. 受入れている」「2. 受入れていないが意向はある」と回答された方へお聞きます。
受入れている（受入れ意向がある）職種を教えてください。（〇はいくつでも）

1. 作業（製造・建設工程等）	2. 接客	3. 営業
4. 情報・システム	5. 経理・財務・総務	6. 広報
7. 新規事業企画・商品開発	8. 経営企画・戦略・マーケティング	9. その他（

問10 問7で「1. 受入れている」と回答された方へお聞きます。
副業・兼業人材とどのように接点を持ちましたか（〇はいくつでも）

1. 自社従業員からの紹介	2. 元従業員への公募	3. エージェントの利用
4. 副業・求人検索サイトの利用	5. ヘッドハンティング会社の利用	6. SNSでの求人活動
7. 紙ベースの求人広告の利用	8. 副業に関するイベントへの参加	9. その他（

問11 問7で「1. 受入れている」と回答された方へお聞きます。
副業・兼業人材を受入れたことで、もたらされた効果はありましたか。（〇はひとつ）

1. 効果はあった	→問12へ	2. 効果はなかった
3. その他（	）	

問12 問11で「1. 効果はあった」と回答された方へお聞きます。
もたらされた効果を具体的に教えてください。（例：自社の従業員では考えつかないアイデアを提示してくれた）

--

問13 問7で「3. 受入れる意向はない」と回答された方へお聞きます。
副業・兼業人材を受入れる意向がない理由を教えてください。（〇はいくつでも）

1. 必要性を感じていない	2. 人員が不足していない	3. 労務管理の煩雑さ
4. 情報漏洩懸念	5. マネジメントのしづらさ	6. コミュニケーションに対する懸念
7. 企業秩序が乱れる懸念	8. その他（	）

差し支えなければ下記へのご記入をお願いいたします。（回答内容についてお尋ねする場合がございます）

貴社名		電話番号	
記入ご担当者名	（部署）	（役職）	（お名前）

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。